

取扱説明書

ColorEdge® CE210W CE240W

キャリブレーション対応カラー液晶モニター

重要

ご使用前には必ず本取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

最新のソフトウェアおよび取扱説明書は、当社のホームページからダウンロードできます。

<http://www.eizo.co.jp>

絵表示について	2
⚠使用上の注意	3
第1章 はじめに	7
1-1. 特長	7
1-2. 梱包品の確認	8
1-3. 各部の名称	9
第2章 接続手順	11
2-1. 接続の前に	11
2-2. 接続手順	12
2-3. 2台のコンピュータをつなぐ	16
第3章 ScreenManager	18
3-1. 操作方法	18
3-2. 機能一覧	19
3-3. ファインコントラスト機能	20
3-4. 特殊機能	21
第4章 画面調整 / 設定	23
4-1. 画面調整	23
4-2. 推奨解像度以外でご使用の場合	26
4-3. カラー調整	27
4-4. 節電設定について	29
第5章 USB (Universal Serial Bus) の活用	30
第6章 アーム取付方法	32
第7章 故障かなと思ったら	34
第8章 お手入れ	37
第9章 仕様	38
第10章 用語集	44
第11章 付録	46
アフターサービス	48
TCO'03	50



絵表示について

本書では以下の絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告


この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。




注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。




注意（警告を含む）を促すものです。たとえば  は「感電注意」を示しています。



禁止の行為を示すものです。たとえば  は「分解禁止」を示しています。



行為を強制したり指示するものです。たとえば  は「アース線を接続すること」を示しています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

本装置は、高調電波電流を抑制する日本工業規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。



製品の仕様は販売地域により異なります。お買い求めの地域に合った言語の取扱説明書をご確認ください。

Copyright © 2006-2008 株式会社ナナオ All rights reserved.

1. 本書の著作権は株式会社ナナオに帰属します。本書の一部あるいは全部を株式会社ナナオからの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

Apple、Macintosh、Power Macintosh、Power Mac は Apple Inc. の登録商標です。

VGA は International Business Machines Corporation の登録商標です。

VESA は Video Electronics Standards Association の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

PowerManager、ColorNavigator は株式会社ナナオの商標です。EIZO、ColorEdge、ScreenManager は株式会社ナナオの日本およびその他の国における登録商標です。

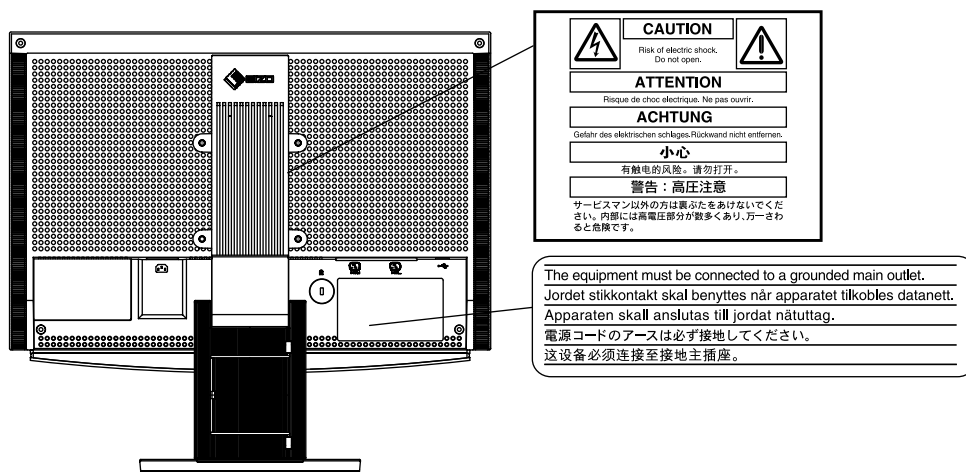
その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

⚠ 使用上の注意

重要

- 本製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.
- ご使用前には、「使用上の注意」および本体の「警告表示」をよく読み、必ずお守りください。

【警告表示位置】



⚠ 警告

万一、異常現象（煙、異音、においなど）が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店またはエイゾーサポートに連絡する
そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。



裏ふたを開けない、製品を改造しない

本製品内部には、高電圧や高温になる部分があり、感電、やけどの原因となります。
また、改造は火災、感電の原因となります。



修理は販売店またはエイゾーサポートに依頼する

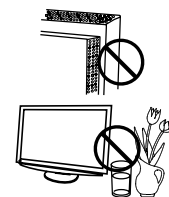
お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。



異物を入れない、液体を置かない

本製品内部に金属、燃えやすい物や液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。

万一、本製品内部に液体をこぼしたり、異物を落とした場合には、すぐに電源プラグを抜き、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。



警告

丈夫で安定した場所に置く

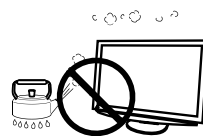
不安定な場所に置くと、落下することがあり、けがの原因となります。
万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



次のような場所で使用しない

火災や感電、故障の原因となります。

- ・ 屋外。車両・船舶などへの搭載。
- ・ 湿気やほこりの多い場所。浴室、水場など。
- ・ 油煙や湯気が直接当たる場所や熱器具、加湿器の近く。



プラスチック袋は子供の手の届かない場所に保管する

包装用のプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。

付属の電源コードを 100VAC 電源に接続して使用する

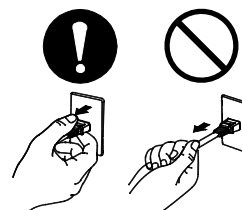
付属の電源コードは日本国内 100VAC 専用品です。

誤った接続をすると火災や感電の原因となります。



電源コードを抜くときは、プラグ部分を持つ

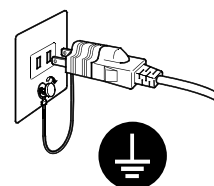
コード部分を引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となります。



電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全（感電防止）および電磁界輻射低減のため、アースリード（緑）を必ず接地する

なお、アースリードは電源プラグをつなぐ前に接続し、電源プラグを抜いてから外してください。順序を守らないと感電の原因となります。

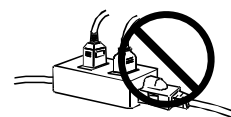
二芯アダプタのアースリード、および三芯プラグのアースが、コンセントの他の電極に接触しないようにしてください。



次のような誤った電源接続をしない

誤った接続は火災、感電、故障の原因となります。

- ・ 取扱説明書で指定された電源電圧以外への接続。
- ・ タコ足配線。



電源コードを傷つけない

電源コードに重いものをのせる、引っ張る、束ねて結ぶなどをしないでください。電源コードが破損（芯線の露出、断線など）し、火災や感電の原因となります。



雷が鳴り出したら、電源プラグやコードには触れない

感電の原因となります。



アーム（または他のスタンド）を使用する場合は、それらの取扱説明書の指示にしたがい、確実に設置する

確実に設置されていないと、外れたり、倒れたりしてけがや故障の原因となります。万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。また、取り外したスタンドを再度取り付ける場合には必ず元のネジを使用し、確実に固定してください。



警告

液晶パネルが破損した場合、破損部分に直接素手で触れない

もし触れてしまった場合には、手をよく洗ってください。

万一、漏れ出た液晶が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。そのまま放置した場合、中毒を起こす恐れがあります。



注意

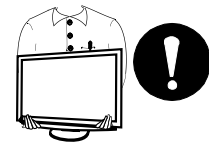
運搬のときは、接続コードやオプション品を外す

コードを引っ掛けたり、移動中にオプション品が外れたりして、けがの原因となります。



本製品を移動させるときは、右図のように画面の下部を両手で持つ

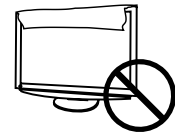
落としたりするとけがや故障の原因となります。



通風孔をふさがない

- ・通風孔の上や周囲にものを置かない。
- ・風通しの悪い、狭いところに置かない。
- ・横倒しや逆さにして使わない。

通風孔をふさぐと、内部が高温になり、火災や感電、故障の原因となります。



濡れた手で電源プラグに触れない

感電の原因となります。



電源プラグの周囲にものを置かない

火災や感電防止のため、異常が起きた時すぐ電源プラグを抜けるようにしておいてください。



電源プラグ周辺は定期的に掃除する

ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となります。



クリーニングの際は電源プラグを抜く

プラグを差したままでおこなうと、感電の原因となります。



長時間使用しない場合には、安全および省エネルギーのため、本体の電源スイッチを切った後、電源プラグも抜く



モニターについて

経年使用による輝度変化を抑え、安定した輝度を保つためには、ブライトネスを下げ使用されることをおすすめします。

液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素が見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、有効ドット数の割合は99.9994%以上です。

液晶パネルに使用される蛍光管（バックライト）には寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、販売店またはエイゾーサポートにお問い合わせください。

液晶パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、液晶パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。（液晶パネルを押したあとが残った場合、画面全体に白い画像または黒い画像を表示すると解消されることがあります。）

液晶パネルを固いものや先の尖ったもの（ペン先、ピンセット）などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷がつく恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えることがあります。長時間同じ画像を表示するようなときには、スクリーンセーバーやタイマー機能の活用をおすすめします。

本製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露が生じることがあります（結露）。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

モニターを快適にご使用いただくために

画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響をおよぼすことがあります。状況に応じてモニター画面の明るさを調整してください。

長時間モニター画面を見続けると目が疲れますので、1時間に10分程度の休憩を取ってください。

第1章 はじめに

このたびは当社カラー液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

1-1. 特長

CE210W

- 21 インチワイドフォーマット
- 2 系統信号入力搭載 (DVI-I × 2)
- DVI デジタル入力 (TMDS) 対応
- 水平周波数：アナログ信号入力時 24 ~ 82kHz、デジタル信号入力時 31 ~ 65kHz
垂直周波数：アナログ信号入力時 49 ~ 86Hz (1280x1024 モード時 49 ~ 76Hz/1680x1050 モード時 :49 ~ 61Hz)
デジタル信号入力時 59 ~ 61Hz、(VGA TEXT 時 69 ~ 71Hz)
表示解像度：1680 ドット × 1050 ライン
- フレーム同期モード対応 (59 ~ 61Hz)
- sRGB 対応
- 付属のキャリブレーションソフトウェア「ColorNavigator」により、モニター特性の測定と調整、ICC プロファイル (for Windows)、Apple ColorSync プロファイル (for Macintosh) の作成が可能 (EIZO LCD ユーティリティディスクを参照)
- スムージング (ソフト～シャープ) 機能搭載
- ファインコントラスト機能を搭載し、表示画像に適した画面選択が可能
- ArcSwing スタンドにより自由自在にモニター画面の高さ・角度の調整が可能

CE240W

- 24 インチワイドフォーマット
- 2 系統信号入力搭載 (DVI-I × 2)
- DVI デジタル入力 (TMDS) 対応
- 水平周波数：アナログ信号入力時 24 ~ 94kHz、デジタル信号入力時 31 ~ 76kHz
垂直周波数：アナログ信号入力時 49 ~ 86Hz (1600x1200 モード時 49 ~ 76Hz/1920x1200 モード時 :49 ~ 61Hz)
デジタル信号入力時 59 ~ 61Hz、(VGA TEXT 時 69 ~ 71Hz)
表示解像度：1920 ドット × 1200 ライン
- フレーム同期モード対応 (59 ~ 61Hz)
- sRGB 対応
- 付属のキャリブレーションソフトウェア「ColorNavigator」により、モニター特性の測定と調整、ICC プロファイル (for Windows)、Apple ColorSync プロファイル (for Macintosh) の作成が可能 (EIZO LCD ユーティリティディスクを参照)
- スムージング (ソフト～シャープ) 機能搭載
- ファインコントラスト機能を搭載し、表示画像に適した画面選択が可能
- ArcSwing スタンドにより自由自在にモニター画面の高さ・角度の調整が可能

1-2. 梱包品の確認

以下のものがすべて入っているか確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがある場合は、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。

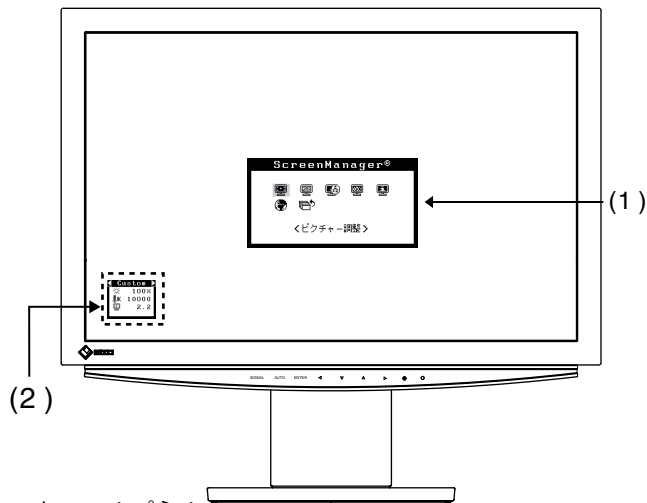
- モニター本体
- 電源コード
- 二芯アダプタ
- アナログ信号ケーブル (FD-C16)
- デジタル信号ケーブル (FD-C39)
- EIZO USB ケーブル (MD-C93)
- 「EIZO LCD ユーティリティディスク」CD-ROM
- キャリブレーションソフトウェア「ColorNavigator」(CD-ROM 内)
- 「ColorNavigator」クイックリファレンス
- 取扱説明書 (CD-ROM 内)
- セットアップガイド
- 保証書
- 調整データシート
- PC リサイクルマーク請求はがき
- アーム (スタンド) 取付用ネジ (M4 × 12)
CE210W : 4 個、CE240W : 6 個

注意点

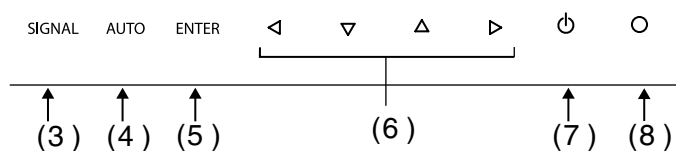
- 梱包箱や梱包材は、本機の移動や輸送用に保管していただくことをおすすめします。
-

1-3. 各部の名称

前面

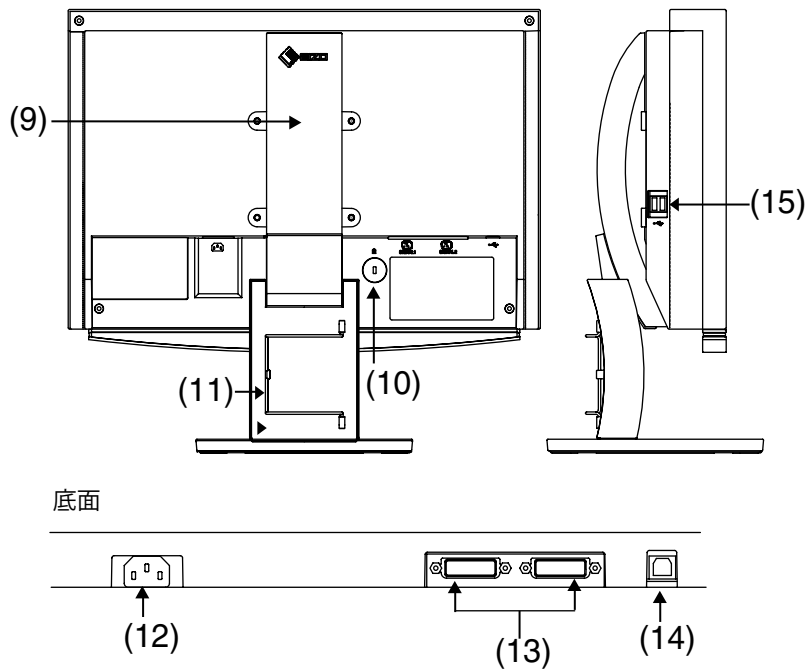


コントロールパネル



(1) ScreenManager®	モニターの調整メニューです。
(2) FineContrast メニュー	◀スイッチまたは、▶スイッチに触れると、ファインコントラストメニューの表示、モードの切替ができます。
(3) 入力切替スイッチ (SIGNAL)	2 系統入力をしている場合、入力信号の切替ができます。
(4) オートスイッチ (AUTO)	アナログ信号接続時に、画面の自動調整をします。
(5) エンタースイッチ (ENTER)	ScreenManager を表示します。また調整後、調整結果を確定します。
(6) 方向スイッチ (◀◻▶)	調整項目や調整値の選択に使用します。
(7) 電源スイッチ (⏻)	モニターの電源を入切します。
(8) 電源ランプ	モニターの動作状態をあらわします。 青 : 画面表示 青点滅 : オフタイマー設定時間 15 分前 橙 : 節電モード オフ : 電源オフ

背面 / 側面 / 底面 (CE210W を例にしています)



(9) スタンド (取り外し可能)	本機は、スタンド部分を取り外してアーム (別のスタンド) を取り付けることができます (第6章アーム取付方法参照)。
(10) 盗難防止用ロック	Kensington 社製のマイクロサーバーセキュリティシステムに対応しています。
(11) ケーブルホルダー	ケーブル類を収納します。
(12) 電源コネクタ	電源コードを接続します。
(13) DVI-I コネクタ (SIGNAL1/SIGNAL2)	信号ケーブルを接続します。
(14) USB アップストリームコネクタ	第5章 USB (Universal Serial Bus) の活用参照。
(15) USB ダウンストリームコネクタ (2ポート)	モニターの電源を入切します。

第2章 接続手順

2-1. 接続の前に

今まで使用していたモニターを本機に置き換える場合、コンピュータと接続する前に、下表を参照して、必ず本機で表示できる解像度、周波数に変更しておいてください。

参考

- 本機はデジタル信号入力でのご使用をおすすめします。
- DDCに対応したシステムの場合、本機をコンピュータに接続するだけで特別な設定をすることなく、最適な解像度、リフレッシュレートの設定が可能になります。

アナログ入力をする場合

CE210W

解像度	垂直周波数	ドットクロック	備考
640 × 480	67Hz	150 MHz (最大)	Apple Macintosh
640 × 480	~ 85Hz		VGA, VESA
720 × 400	70Hz		VGA TEXT
800 × 600	~ 85Hz		VESA
832 × 624	75Hz		Apple Macintosh
1024 × 768	~ 85Hz		VESA
1152 × 864	75Hz		VESA
1152 × 870	75Hz		Apple Macintosh
1280 × 960	60Hz		VESA
1280 × 960	75Hz		Apple Macintosh
1280 × 1024	~ 75Hz		VESA
1680 × 1050	60Hz		VESA CVT, VESA CVT RB (Reduced Blanking)

CE240W

解像度	垂直周波数	ドットクロック	備考
640 × 480	67Hz	202.5 MHz (最大)	Apple Macintosh
640 × 480	~ 85Hz		VGA, VESA
720 × 400	70Hz		VGA TEXT
800 × 600	~ 85Hz		VESA
832 × 624	75Hz		Apple Macintosh
1024 × 768	~ 85Hz		VESA
1152 × 864	75Hz		VESA
1152 × 870	75Hz		Apple Macintosh
1280 × 960	60Hz		VESA
1280 × 960	75Hz		Apple Macintosh
1280 × 1024	~ 85Hz		VESA
1600 × 1200	~ 75Hz		VESA
1680 × 1050	60Hz		VESA CVT, VESA CVT RB (Reduced Blanking)
1920 × 1200	60Hz		VESA CVT, VESA CVT RB (Reduced Blanking)

デジタル入力をする場合

下記解像度のみ対応しています。

CE210W

解像度	垂直周波数	ドットクロック	備考
640 × 480	60Hz	120 MHz (最大)	VGA
720 × 400	70Hz		VGA TEXT
800 × 600	60Hz		VESA
1024 × 768	60Hz		VESA
1280 × 960	60Hz		VESA
1280 × 1024	60Hz		VESA
1680 × 1050	60Hz		VESA CVT RB (Reduced Blanking)

CE240W

解像度	垂直周波数	ドットクロック	備考
640 × 480	60Hz	162 MHz (最大)	VGA
720 × 400	70Hz		VGA TEXT
800 × 600	60Hz		VESA
1024 × 768	60Hz		VESA
1280 × 960	60Hz		VESA
1280 × 1024	60Hz		VESA
1600 × 1200	60Hz		VESA
1680 × 1050	60Hz		VESA CVT, VESA CVT RB (Reduced Blanking)
1920 × 1200	60Hz		VESA CVT RB (Reduced Blanking)

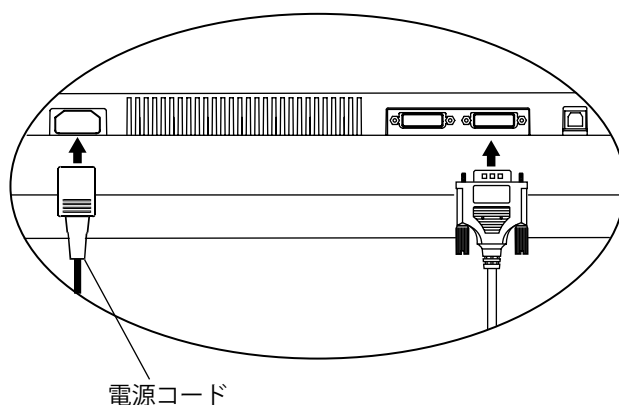
2-2. 接続手順

注意点

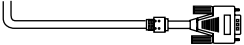
- ・モニターとコンピュータの電源が入っていないことを確認してください。

1 信号ケーブルを信号入力コネクタとコンピュータに接続します。

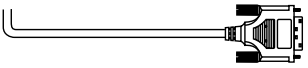
信号ケーブル接続後、各コネクタの固定ネジを最後までしっかりと回して、確実に固定してください。



アナログ信号を入力する場合

ケーブル	コネクタ (コンピュータ側)	コンピュータ
信号ケーブル (付属 FD-C16) 	ビデオ出力コネクタ / D-Sub15 ピン (ミニ) モニター側入力コネクタ /DVI コネクタ	<ul style="list-style-type: none"> • DOS/V マシン • Power Macintosh G3 (Blue&White) /Power Mac G4 (VGA) • PC98-NX シリーズ

デジタル信号を入力する場合

ケーブル	コネクタ (コンピュータ側)	コンピュータ
信号ケーブル (付属 FD-C39) 	ビデオ出力コネクタ /DVI-I コネクタ モニター側入力コネクタ /DVI コネクタ	デジタルグラフィックスカード Power Mac G4/G5 (DVI)

注意点

- Power Mac G4/G5 の ADC (Apple Display Connector) には対応していません。

2 付属の電源コードをモニターの電源コネクタに接続します。

3 電源コードを電源コンセントに接続します。

 **警告**

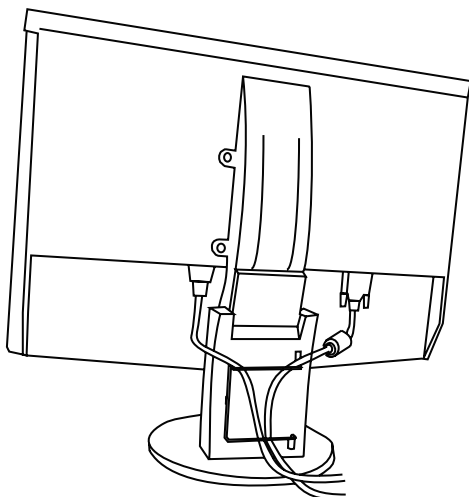
付属の電源コードを 100VAC 電源に接続して使用する

付属の電源コードは日本国内 100VAC 専用品です。誤った接続をすると火災や感電の原因となります。

電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全 (感電防止) および電磁界放射低減のため、アースリード (緑) を必ず接地する

なお、アースリードは電源プラグをつなぐ前に接続し、電源プラグを抜いてから外してください。順序を守らないと感電の原因となります。二芯アダプタのアースリード、および三芯プラグのアースが、コンセントの他の電極に接触しないようにしてください。

4 ケーブル類をケーブルホルダーに収納します。



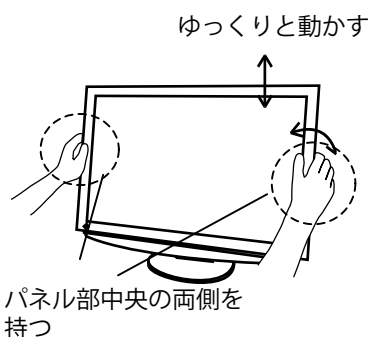
注意点

- ケーブルを収納する際には、スタンドの昇降を考慮して長さに多少に余裕を持たせてください。

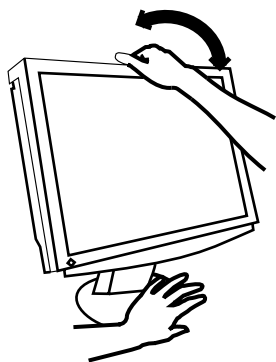
5 本機パネル部の「高さ」、「前後の位置」、「角度」を調整します。

1. パネル部の高さを調整します。高さを高くするには、パネル部を後に押すように、低くするにはパネル部を手前に引くように調整してください。

パネル部の中央の両側（右図参照）を両手で持って、ゆっくりと動かしてください。



2. パネル部の前後の位置と角度を調整します。パネル部の角度を調整する際にはスタンドを手で押さえながら、キャビネットの上部を持って動かしてください。



- 3 必要に応じて、パネル部の高さを微調整します。

6 電源を入れます。

モニターの電源を入れてから、コンピュータの電源を入れます。

電源ランプが点灯（青色）し、画面が表示されます。電源を入れても画面が表示されない場合には「第7章故障かなと思ったら」を参照してください。

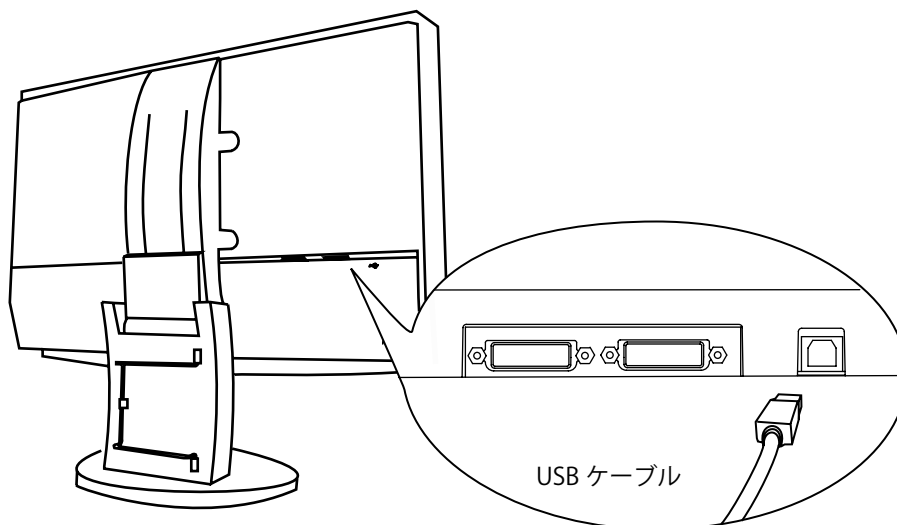
使用後は、電源を切ってください。

参考

- 電源を入れると、画面右上に入力されている信号の種類（入力信号1または2/アナログまたはデジタル）がおおよそ2秒間表示されます。
- 画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響を及ぼすことがあります。状況に応じてモニター画面の明るさを調整してください。
- 長時間のモニター画面を見続けると目が疲れますので、1時間に10分程度の休憩を取ってください。

7 「ColorNavigator」を使用する場合、USB対応のコンピュータ（あるいは他のUSBハブ）のダウンストリームとモニターのアップストリームをUSBケーブルで接続します。

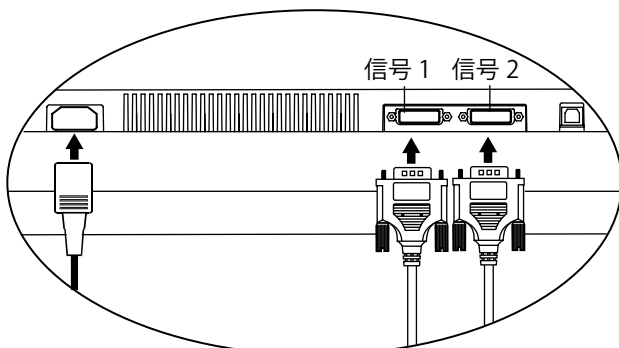
USBケーブルを接続すると自動的にUSB機能がセットアップされます。キャリブレーションソフトウェア「ColorNavigator」については「EIZO LCD ユーティリティディスク」内 readmeja.txt を参照してください。



2-3.2 台のコンピュータをつなぐ

本機は、背面の DVI-I コネクタに 2 台のコンピュータを接続し、切り替えて表示することができます。

接続例

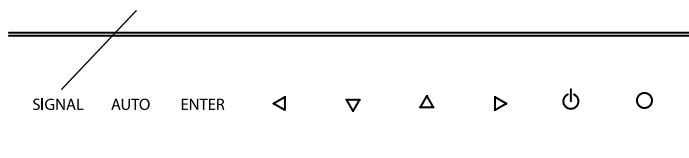


		SIGNAL1		SIGNAL2		
例 1	アナログ	D-Sub 15 ピン (ミニ)	信号ケーブル (付属 FD-C16) 	信号ケーブル (付属 FD-C39) 	DVI	デジタル
例 2	アナログ	D-Sub 15 ピン (ミニ)	信号ケーブル (付属 FD-C16) 	信号ケーブル VI200 (別売) 	D-Sub 15 ピン (ミニ)	アナログ
例 3	デジタル	DVI	信号ケーブル (付属 FD-C39) 	信号ケーブル DD200 (別売) 	DVI	デジタル

入力信号の切替方法

コントロールパネルの入力切替スイッチで切り替えます。触れるたびに信号が切り替わります。なお、信号を切り替えた時には、現在表示されている信号の種類（入力信号 1 または 2 / アナログまたはデジタル）が画面右上に 2 秒間表示されます。

入力切替スイッチ



2 台のコンピュータを接続した時、どちらか一方のコンピュータを優先的に表示させることができます。モニターは定期的に入力信号を確認し、<入力プライオリティ>設定で優先のおかれている信号が入力されてきた場合、そちらの信号に自動で切り替わります。

コンピュータが 1 台しか接続されていない場合は、優先設定が入力信号 1 または 2 のどちらに設定されていても、信号は自動検知されます。

優先設定	機能
1	コンピュータが2台接続されている場合は、以下の場合に優先入力設定が機能します。 ・モニターの電源を入れたとき ・「SIGNAL2」を表示していても「SIGNAL1」の信号状態が変化した場合
2	コンピュータが2台接続されている場合は、以下の場合に優先入力設定が機能します。 ・モニターの電源を入れたとき ・「SIGNAL1」を表示していても「SIGNAL2」の信号状態が変化した場合
マニュアル	コンピュータの信号を自動検知しません。コントロールパネルの入力切替スイッチで表示させたい入力信号を選択してください。

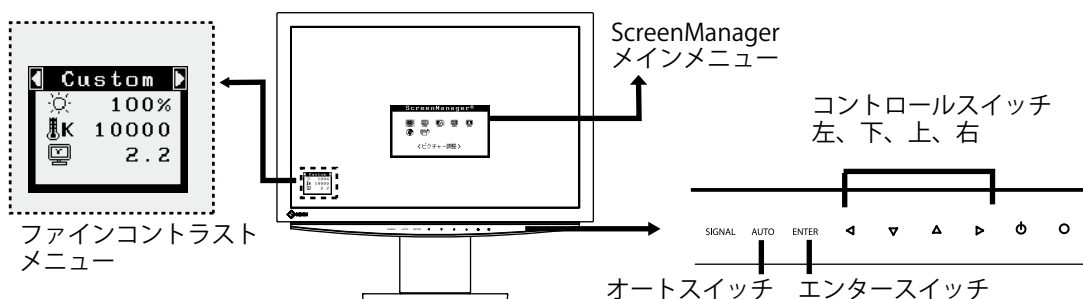
注意点

- ・節電機能について
＜入力プライオリティ＞で「1」または「2」が選択されている場合は、2台のコンピュータの両方が節電モードに入っている場合のみモニターの節電機能が動作します。

第3章 ScreenManager

3-1. 操作方法

画面調整 / 設定とファインコントラストのモード切替が簡単にできます。



注意点

- メインメニューとファインコントラストメニューを同時に表示させることはできません。

1 メニューの表示

コントロールパネルのエンタースイッチに触れ、メインメニューを表示します。

2 調整 / 設定

1. 方向スイッチ<▽△>で、調整 / 設定したい項目を選択し、エンタースイッチに触れて、選択した項目のサブメニューを表示します。
2. 方向スイッチ<▽△>で、調整 / 設定したい項目を選択し、エンタースイッチに触れて、選択した項目の調整 / 設定メニューを表示します。
3. 方向スイッチ<▽△>で調整 / 設定し、エンタースイッチに触れて確定します。

3 終了

1. サブメニューより<リターン>を選択し (▽に2回触れると移動します。)、エンタースイッチに触れて、メインメニューに戻ります。
2. メインメニューより<メニューオフ>を選択し (▽に2回触れると移動します。)、エンタースイッチに触れて、ScreenManager を終了します。

参考

- エンタースイッチにすばやく続けて2回触れても ScreenManager を終了させることができます。

ファインコントラストメニュー

◀スイッチまたは▶スイッチに直接触れると、ファインコントラストモードの切替ができます (sRGB、Custom、CAL)。エンタースイッチに触れると終了します。

3-2. 機能一覧

ScreenManager の調整、および設定項目一覧表です。「*」はアナログ信号入力のみ、「**」はデジタル信号入力のみ機能です。

メインメニュー	サブメニュー		調整 / 設定内容	
ピクチャー調整	クロック	*	「4-1. 画面調整」	
	フェーズ	*		
	ポジション	*		
	解像度	*		
	レンジ調整	*		
	スムージング			
	信号フィルタ	*		
カラー (Custom) ^{*1}	ブライトネス		「4-3. カラー調整」	
	色温度			
	ガンマ			
	色の濃さ			
	色合い			
	ゲイン			
	6色調整			
	リセット			
PowerManager	DVI DMPM	**	「4-4. 節電設定について」	
	VESA DPMS	*		
	オフ			
その他	拡大モード		「4-2. 推奨解像度以外でご使用の場合」	
	ボーダー			
	入力プライオリティ		優先的に表示される信号を選択設定する	
	オフタイマー		タイマー機能（使用時間）を設定する	
	ビープ音		ビープ音を設定する	
	メニュー設定	サイズ		メニューサイズを拡大する
		ポジション		メニュー位置を移動する
		オフタイマー		メニュー表示時間を設定する
		半透明		メニューの透明度を設定する
	電源ランプ		画面表示時の電源ランプ（青）を無灯にする（電源ランプ設定）	
	リセット		調整／設定状態をすべて初期設定に戻す	
インフォメーション	インフォメーション		設定状況および機種名、製造番号、モニターの使用時間 ² を確認する	
言語選択	英語・ドイツ語・フランス語・ スペイン語・イタリア語・ スウェーデン語・日本語		ScreenManager の言語を選択する	

*1 <カラー>メニューで調整 / 設定できる機能はファインコントラストのモードにより異なります。表は Custom モードの場合のサブメニューです。（4-3. カラー調整参照）

*2 工場検査などのため、購入時に使用時間が「0」ではない場合があります。

3-3. ファインコントラスト機能

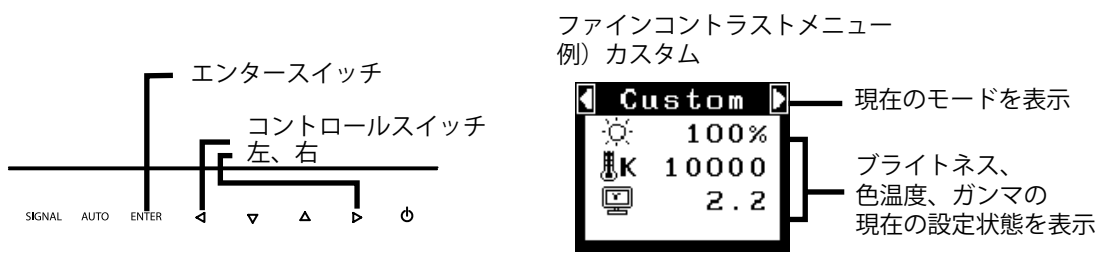
モニターの明るさなどを表示画像に適した設定に変更できます。

ファインコントラストモードを選択する

方向スイッチの◀スイッチもしくは▶スイッチに触れると、ファインコントラストメニューが画面左下に表示されます。スイッチに触れるたびに3つのモードが順に切り替わり表示されます。エンタースイッチに触れると終了します。

参考

- ScreenManager のメインメニューを画面に表示しているときは、ファインコントラストメニューは起動しません。



ファインコントラストモードの種類

表示画像に最適な表示モード（3種類）を選択できます。

モード	目的
sRGB	インターネット上などで、原画像に基づいた色合いで表示
Custom	好みに応じた色設定
CAL	キャリブレーションソフトウェアによる調整状態で表示

ファインコントラストモードのカラー設定を変更する

ファインコントラストメニューで<ブライツネス>、<色温度>、<ガンマ>の調整/設定ができます。▽△のスイッチで調整/設定したい項目を選択し、◀▶のスイッチで値を調整/設定します。（色温度、ガンマの値はモードによっては固定されています）。(4-3. カラー調整)

詳細な調整

ScreenManager の<カラー>メニューでは各モードごとにさらに詳細なカラー調整ができます（4-3. カラー調整）。

注意点

- 「CAL」モードでは、キャリブレーションソフトウェアによる調整のみおこなうことができます。

3-4. 特殊機能

調整ロック機能

一度調整 / 設定した状態をむやみに変更したくないときにご利用ください。

ロックされる機能	<ul style="list-style-type: none"> • ScreenManager による調整 / 設定 • オートスイッチ
ロックされない機能	<ul style="list-style-type: none"> • 方向スイッチ◀▶によるファインコントラストモードの選択 / 調整 • 方向スイッチ▽△によるブライトネス調整 • 入力切替スイッチ

[設定方法]

1. コントロールパネルの電源スイッチ \odot に触れていったん電源を切ります。
2. オートスイッチに触れながら電源を入れると、調整ロックがかかり画面が表示されます。

[解除方法]

1. コントロールパネルの電源スイッチ \odot に触れていったん電源を切ります。
2. オートスイッチに触れながら再度電源を入れると、調整ロックが解除され画面が表示されます。

タイマー機能

モニターの使用時間を設定することにより、設定した時間が経過すると自動的にモニターの電源がオフされます。モニターに長時間同じ画像を表示させていると生じる残像現象を軽減するための機能です。一日中同じ画像を表示させておくような場合にご利用ください。

[設定方法]

1. ScreenManager <その他>メニューより<オフタイマー>を選択します。
2. 「有効」を選択した後、モニターの使用時間（1～23 時間）を設定します。

[オフタイマーの流れ]

タイマー	モニターの状態	電源ランプ
設定時間（1H～23H）	オン	青点灯
設定時間終了 15 分前	予告期間 ^{*1}	青点滅
設定時間終了後	電源オフ	オフ

*1 予告期間中にコントロールパネルの電源スイッチに触れると、触れた時点から 90 分延長することができます。延長は回数に制限がなく何度でもできます。

[復帰方法]

コントロールパネルの電源スイッチに触れます。

注意点

- 節電モード時でもオフタイマーは機能しますが、予告機能は働きません。予告なしに電源がオフされます。

電源ランプ設定

画面表示時の電源ランプ（青）を無灯にすることができます（初期設定では、電源ランプは電源を入れたときに点灯します）。

【設定方法】

1. ScreenManager の<その他>メニューより<電源ランプ>を選択します。
2. 「無効」に設定します。

EIZO ロゴ表示機能

本機の電源を入れた時に、EIZO ロゴが画面中央に表示されます。このロゴの表示 / 非表示の切り替えができます（初期設定ではロゴが表示されます）。

【設定方法】

1. コントロールパネルの電源スイッチに触れて、いったん電源を切ります。
2. エンタースイッチに触れながら電源を入れると、ロゴが表示されなくなります。

【解除方法】

1. コントロールパネルの電源スイッチに触れて、電源を切ります。
2. エンタースイッチに触れながら電源を入れると、再びロゴが表示されます。

第4章 画面調整 / 設定

4-1. 画面調整

注意点

- 調整はモニターの電源を入れて、30分以上経過してからおこなってください。
(内部の電気部品の動作が安定するのに約30分かかります。)

デジタル信号入力の場合は、本機の設定データに基づいて画面が正しく表示されます。

アナログ信号入力の場合

液晶モニターの画面の調整とは、使用するシステムに合わせ、画面のちらつきを抑えたり画像の表示位置やサイズを正しく調整するためのものです。快適に使用していただくために、モニターを初めてセットアップしたときや使用しているシステムの設定を変更した場合には、ScreenManager を使用して画面を調整していただくことをおすすめします。

調整手順

1 コントロールパネルのオートスイッチに触れます。

「もう一度オートスイッチに触れるとオートアジャストが実行されます」のメッセージが5秒間表示されます。メッセージが表示されている間にもう一度オートスイッチに触れると、自動調整機能が働き（動作中であることを示すアイコンが表示されます）、クロック、フェーズ、ポジション、解像度が調整されます。

注意点

- この機能は Macintosh や Windows など画面の表示可能エリア全体に画像が表示されている場合に正しく動作します。コマンドプロンプトのような画面の一部にしか画像が表示されていない場合や、壁紙など背景を黒で使用している場合には正しく動作しません。
- 一部のグラフィックスボードで正しく動作しない場合があります。

オートスイッチで調整しきれない場合は以降の手順にしたがって調整をおこなってください。正確に表示された場合は、5. レンジ調整にお進みください。

2 アナログ画面調整用のパターンを準備します。

Windows の場合

- 「EIZO LCD ユーティリティディスク」をコンピュータにセットします。
- ディスクの起動メニューから「画面調整ユーティリティ」を起動します。起動できない場合は、画面調整パターン集を開きます。

Windows 以外の場合

当社ホームページ (<http://www.eizo.co.jp>) から「画面調整パターン集」をダウンロードしてください。

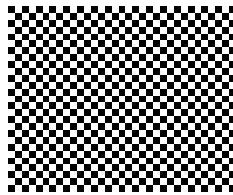
参考

- 画面調整パターン集の開き方および内容については、Readmeja.txt あるいは「お読みください」を参照してください。

3 アナログ画面調整用のパターンを表示して、再度自動サイズ調整をします。

画面のちらつき・表示位置・サイズを自動調整する


1. 「画面調整ユーティリティ」または画面調整パターン集を使用して、パターン1を全画面に表示します。



2. コントロールパネルのオートスイッチに触れます。
「もう一度オートスイッチに触れるとオートアジャストが実行されます」のメッセージが5秒間表示されます。
3. メッセージが表示されている間にもう一度オートスイッチに触れると、自動調整機能が働き（動作中であることを示すアイコンが表示されます）、クロック、フェーズ、ポジション、解像度が調整されます。

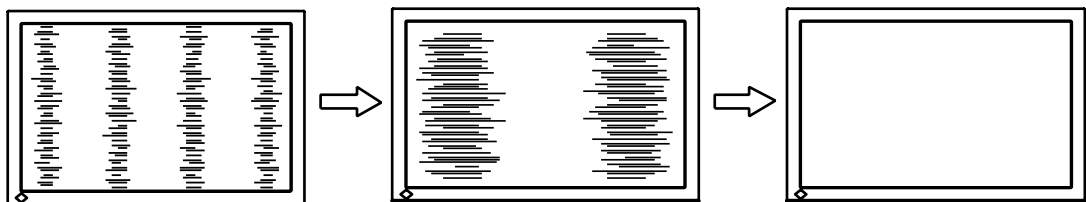
4 ScreenManager の<ピクチャー調整>メニューにより調整します。

(1) 縦縞が出ている場合


→  <クロック>を調整します。

<クロック>を選択し、◀▶のスイッチを使用して縦縞が消えるように調整します。調整が合ったポイントを見逃しやすいため、◀▶スイッチにはゆっくり触れて調整するようにしてください。

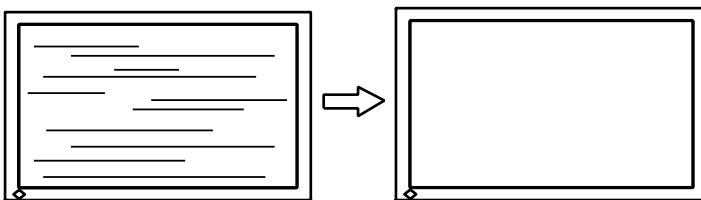
調整後、画面全体ににじみやちらつき、横線が出た場合は次の「(2) フェーズ調整」にすみ調整をおこなってください。



(2) ちらついたり、にじむように見える場合

→  <フェーズ>を調整します。


<フェーズ>を選択し、◀▶のスイッチを使用して最もちらつきやにじみのない画面に調整します。



注意点

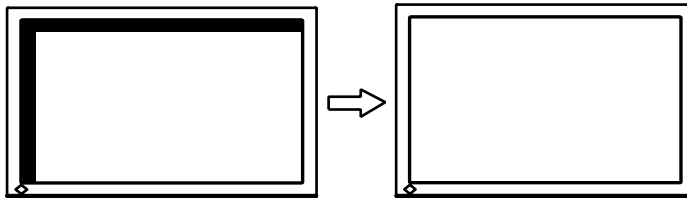
- お使いのコンピュータやグラフィックスボードによっては、完全になくなるものがあります。

(3) 表示位置がずれている場合


→  <ポジション> を調整します。

液晶モニターは画素数および画素位置が固定であるため、画像の正しい表示位置は1箇所です。ポジション調整とは画像を正しい位置に移動させるための調整です。

<ポジション> を選択し、画像の左上とマーカーが合うように<▽△>のスイッチで調整します。調整後、画面に縦縞が現れた場合は、「(1) クロック調整」に戻り、再度調整をおこなってください。(クロック→フェーズ→ポジション)

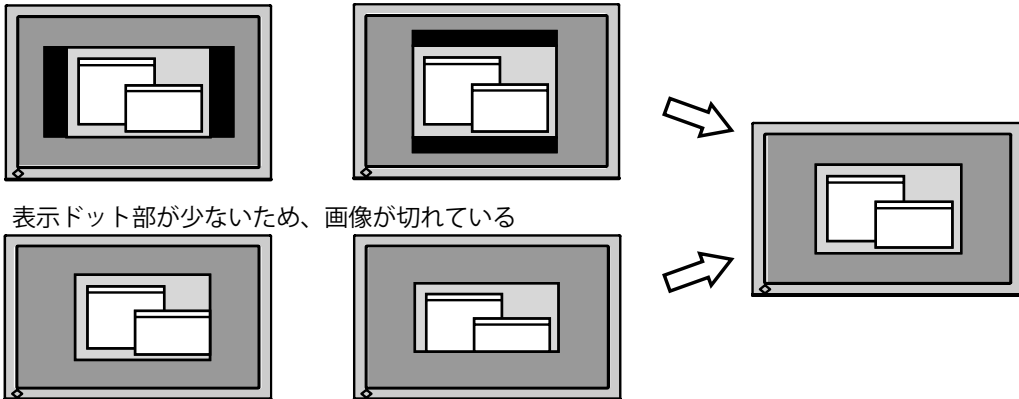


(4) 余分な画像が表示されていたり、画像が切れている場合

→  <解像度> を確認します。


<解像度> を選択し、調整メニューに表示されている解像度と、入力信号の解像度が同じになるように▽△のスイッチで垂直方向の解像度を、◀▶のスイッチで水平方向の解像度を調整します。

表示ドット部が多いため、余分な画像が表示されている



表示ドット部が少ないため、画像が切れている

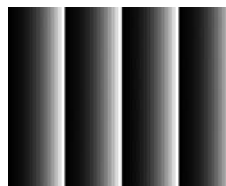
5 信号の出力レンジ（レンジ調整）を調整します。

→  <ピクチャー調整>メニューの<レンジ調整>で調整します。

信号の出力レベルを調整し、すべての色階調（0～255）を表示できるように調整します。

【設定方法】

1. 「画面調整ユーティリティ」または画面調整パターン集を使用して、パターン2を全画面に表示します。




2. <ピクチャー調整>メニューで<レンジ調整>を選択し、オートスイッチに触れます。「もう一度オートスイッチに触れるとオートレンジが実行されます」のメッセージが表示されます。
3. メッセージが表示されている間に、オートスイッチに触れます。色階調が自動的に調整されます。
4. パターン2を閉じます。「画面調整ユーティリティ」を起動している場合は終了します。

4-2. 推奨解像度以外でご利用の場合

推奨解像度以外の解像度は 1680 × 1050[CE210W]、1920 × 1200[CE240W] に（画面いっぱい）自動的に拡大されますが、＜その他＞メニューの＜拡大モード＞機能を使用して表示サイズを切り替えることができます。

1 画像の表示サイズを変更する場合

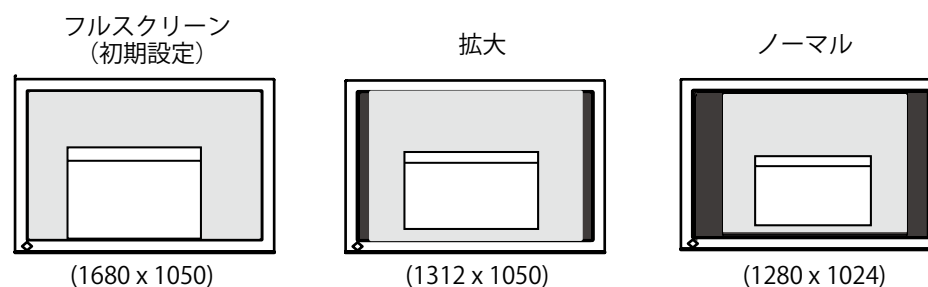
→  ＜拡大モード＞で切り替えます。

＜その他＞メニューより＜拡大モード＞を選択し、▽△のスイッチでモードを選択します。

モード	機能
フルスクリーン	画面いっぱいに画像を表示します。ただし、拡大比率は縦・横一定ではないため、表示画像に歪みが見られる場合があります。
拡大	画面いっぱいに画像を表示します。ただし、拡大比率を縦・横一定にするため、水平・垂直のどちらかの方向に画像が表示されない部分が残る場合があります。
ノーマル	設定した解像度のままの大きさで画像が表示されます。

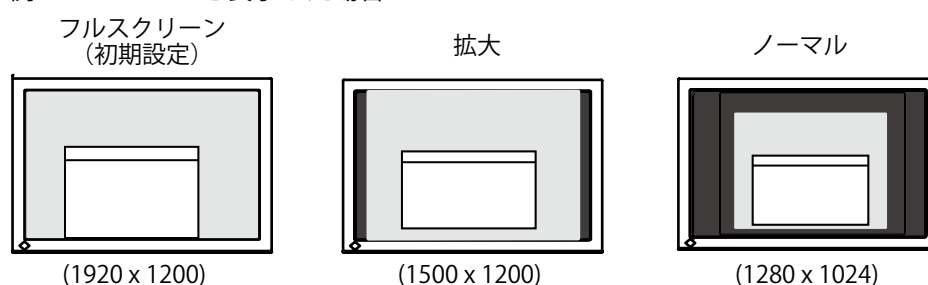
CE210W

例：1280x1024 を表示した場合




CE240W

例：1280x1024 を表示した場合



2 文字や線がぼやけてみえる場合

→  ＜スムージング＞の設定を切り替えます。


「フルスクリーン」、「拡大」モードで表示した場合、表示された画像の文字や線がぼやけて見える場合があります。

＜ピクチャー調整＞メニューより＜スムージング＞を選択し、1～5段階（ソフト～シャープ）から好みに応じて選択します。


注意点

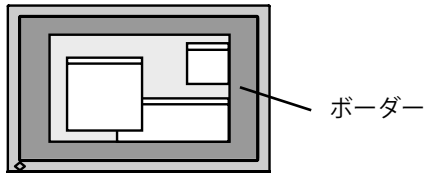
- ・＜スムージング＞アイコンは、以下の場合には選択できません。
 - 解像度が 1680 × 1050 の場合 (CE210W)
 - 解像度が 1920 × 1200 の場合 (CE240W)
 - 800 × 600 の解像度を「拡大」で表示している場合 (CE240W)
 - 1600 × 1200 の解像度を「拡大」で表示している場合 (CE240W)
 - 拡大モードで「ノーマル」を選択している場合

3 画像が表示されていない部分（ボーダー）の明るさを設定する場合

→  <ボーダー> で設定します。

「ノーマル」、「拡大」モード時には、画像の周囲にボーダー（画像が表示されていない暗い部分）が表示されます。

<その他>メニューより<ボーダー>を選択し、のスイッチで調整します。



4-3. カラー調整









ScreenManager の<カラー>メニューで、ファインコントラストモードごとに独立した、カラー調整の設定、保存ができます。

アナログ信号のカラー調整をおこなうときは、まず<レンジ調整>をおこなってください。カラー調整中にファインコントラストモードの変更はできません。あらかじめ、ファインコントラストモードを方向スイッチで設定しておいてください。

調整項目

ファインコントラストモードにより、<カラー>メニューで調整 / 設定できる機能が異なります（表示メニューも異なります）。

○：調整 / 設定可 ー：工場にて設定済み







アイコン	機能名	ファインコントラストモード		
		sRGB	Custom	CAL
	ブライツネス *	○	○	ー
	色温度 *	ー	○	ー
	ガンマ *	ー	○	ー
	色の濃さ	ー	○	ー
	色合い	ー	○	ー
	ゲイン	ー	○	ー
	6色調整	ー	○	ー
	リセット	ー	○	ー

* これらの調整項目はファインコントラストメニューでも調整 / 設定ができます。

注意点

- 調整はモニターの電源を入れて、30分以上経過してからおこなってください。(内部の電気部品の動作が安定するのに約30分かかります。)
- モニターにはそれぞれ個体差があるため、複数台を並べると同じ画像でも異なる色に見える場合があります。複数台の色を合わせるときは、視覚的に判断しながら微調整してください。

調整内容

メニュー	内容	調整範囲
ブライツネス 	画面全体の明るさを好みの状態に調整する	0 ~ 100%
	参考 ・「%」表示は調整値の目安としてご利用ください。 ・直接の▽△スイッチに触れても、ブライツネスの調整ができます。調整後はエンタースイッチに触れてください。	
色温度 	色温度を選択する	4000K ~ 10000Kまで500K単位で選択します。(9300K含む)
	参考 ・調整値を「オフ」に設定するとパネル本来の色温度になります。 ・「K」表示は参考値としてご利用ください。 ・4000Kより低く、あるいは10000Kより高くすると、設定が「オフ」になります。 ・本設定は<ゲイン>の設定をすると無効になります。	
ガンマ 	ガンマ値を設定する	1.8 ~ 2.6
	参考 ・ガンマ機能についてはデジタル信号入力でのご使用をおすすめします。アナログ信号入力の場合は1.8 ~ 2.2に設定してください。	
色の濃さ 	色を鮮やかにする	-100 ~ 100 最小値(-100)で白黒の画面となります。
	注意点 ・本機能を使用することにより、すべての色階調を表示できないことがあります。	
色合い 	肌色などを好みの色合いにする	-100 ~ 100
	注意点 ・本機能を使用することにより、すべての色階調を表示できないことがあります。	
ゲイン 	赤、緑、青をそれぞれ調整し、好みの色調にする	0 ~ 100% 赤、緑、青のそれぞれの明度を調整することにより、任意の色調を作ります。背景が白またはグレーの画像を表示して調整してください。
	参考 ・「%」表示は調整値の目安としてご利用ください。	
6色調整 	<色合い>、<色の濃さ>を Red, Yellow, Green, Cyan, Blue, Magenta それぞれ個別に調整する	色合い：-100 ~ 100 色の濃さ：-100 ~ 100
リセット 	カラー調整状態をすべて初期状態に戻す	<リセット>を実行します。

4-4. 節電設定について

ScreenManager の < PowerManager > メニューで節電機能を設定できます。

注意点

- 完全な節電のためにはモニターの電源を切ることをおすすめします。また、電源プラグを抜くことで、確実にモニター本体への電源供給は停止します。
- モニターが節電モードに入っても、USB 機器が接続されている場合、USB 機器は動作します。そのためモニターの消費電力は、節電モードであっても接続される機器によって変化します。

アナログ信号入力の場合

本機は「VESA DPMS」に準拠しています。

[設定方法]

1. コンピュータの節電機能を設定します。
2. < PowerManager > メニューより、「VESA DPMS」を選択します。

[節電の流れ]

コンピュータの状態		モニターの状態	電源ランプ
オン		オペレーションモード	青
節電モード	スタンバイ サスペンド オフ	節電モード	橙

[復帰方法]

キーボードまたはマウスを操作します。

デジタル信号入力の場合

本機は「DVI DMPM」に準拠しています。

[設定方法]

1. コンピュータの節電機能を設定します。
2. < PowerManager > メニューより、「DVI DMPM」を選択します。

[節電の流れ]

コンピュータの設定に連動し5秒後に節電モードに入ります。

コンピュータの状態		モニターの状態	電源ランプ
オン		オペレーションモード	青
節電モード		節電モード	橙

[復帰方法]

コンピュータ / 節電モードからの復帰：キーボードまたはマウスを操作します。

第5章 USB (Universal Serial Bus) の活用

本機は USB 規格に対応しているハブを搭載しています。USB 対応のコンピュータまたは他の USB ハブに接続することにより、本機が USB ハブとして機能し、USB に対応している周辺機器と接続できます。

必要なシステム環境

- USB ポートを搭載したコンピュータ、あるいは USB 対応のコンピュータに接続している他の USB ハブ
- Windows 2000/XP/Vista または Mac OS 9.2.2 および Mac OS X 10.2 以降
- EIZO USB ケーブル (MD-C93)

注意点

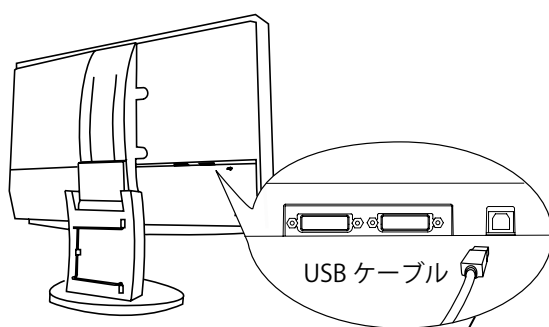
- 使用するコンピュータおよび周辺機器によっては動作しない場合がありますので、各機器の USB 対応については各メーカーにお問い合わせください。
- 使用する機器は USB Rev. 2.0 対応のものをおすすめします。
- モニターが節電モードの場合、またモニターの電源を切っても、電源プラグをコンセントに接続している場合は、USB ポート (アップストリームおよびダウンストリーム) に接続されている機器が動作します。そのためモニターの消費電力は、節電モードであっても接続される機器によって変化します。
- 以下は Windows 2000/XP/Vista および Mac OS の場合の手順です。

接続方法 (USB 機能のセットアップ方法)

1 はじめにコンピュータとモニターを信号ケーブルで接続し、コンピュータを起動しておきます。

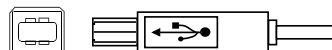
2 USB 対応のコンピュータ (あるいは他の USB ハブ) のダウンストリームとモニターのアップストリームを USB ケーブルで接続します。

USB ケーブルの接続より自動的に USB 機能がセットアップされます。



コンピュータまたは
他の USB ハブのダウン
ストリームへ

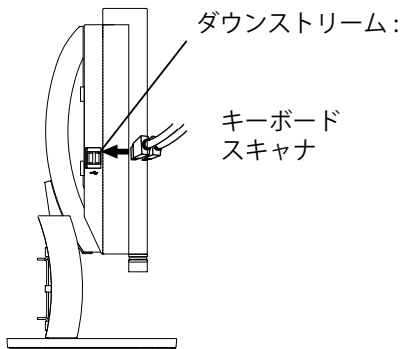
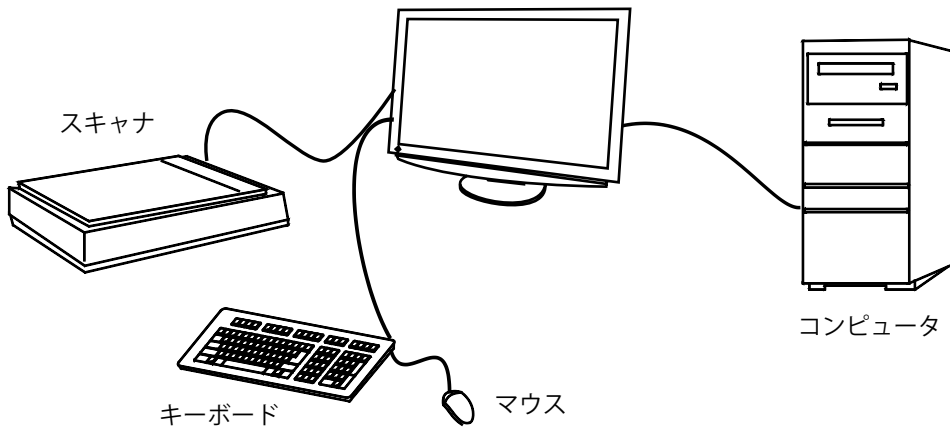
アップストリーム:



付属の USB ケーブルを使用します。
他方は USB 対応のコンピュータま
たは他の USB ハブに接続します

- 3** セットアップが完了すると、モニターが USB ハブとして機能し、さまざまな USB 対応の周辺機器をモニターの USB ポート（ダウンストリーム）に接続することができます。

接続例



ダウンストリーム:

USB 対応のキーボード、モデム、プリンタなどの周辺機器からのケーブルを接続します。

第6章 アーム取付方法

本機はスタンド部分を取り外すことによって、アーム（あるいは別のスタンド）に取り付けることが可能になります。

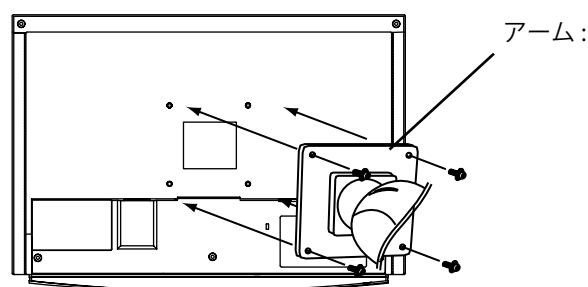
注意点

- 他社製のアームまたはスタンドを使用する場合は、以下の点をアームまたはスタンドメーカーにご確認のうえ、お選びください。
 - 取付部のネジ穴間隔
CE210W：100mm × 100mm（VESA 規格準拠）
CE240W：100mm × 100mm（VESA 規格準拠）または 200mm × 100mm（VESA 規格準拠）
 - 耐荷重：モニター本体（スタンドなし）とケーブルなどの装着物の総重量に耐えられること
- ケーブル類は、アームを取り付けた後に接続してください。
- 本機はモニターの縦型表示には対応していません。

取付方法

- 1** 液晶パネル面が傷つかないように、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル面を下に向けて置きます。
- 2** スタンド部分を取り外します。（別途ドライバーを準備ください。）
ドライバーを使って、本体部分とスタンドを固定しているネジ4箇所を取り外します。
- 3** モニターにアーム（またはスタンド）を取り付けます。

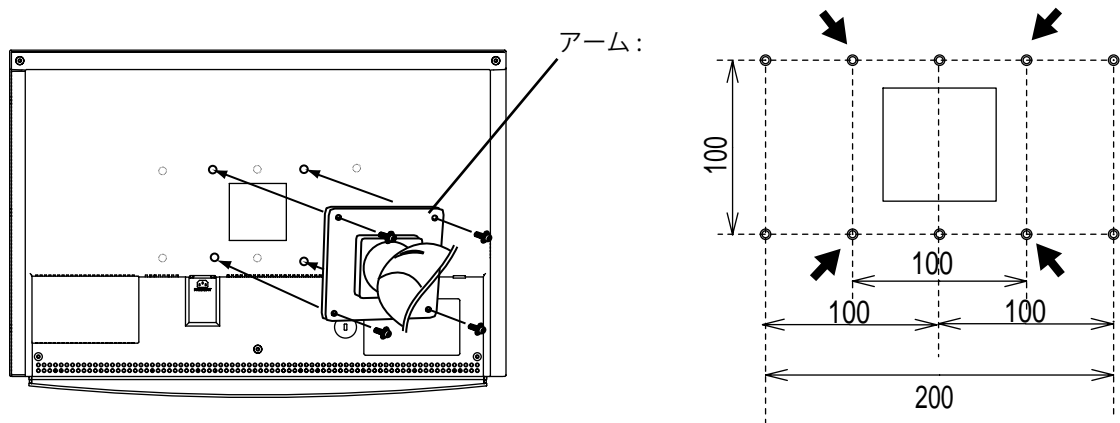
CE210W



取り付け用ネジ（付属）：M4 x 12 mm（4箇所）

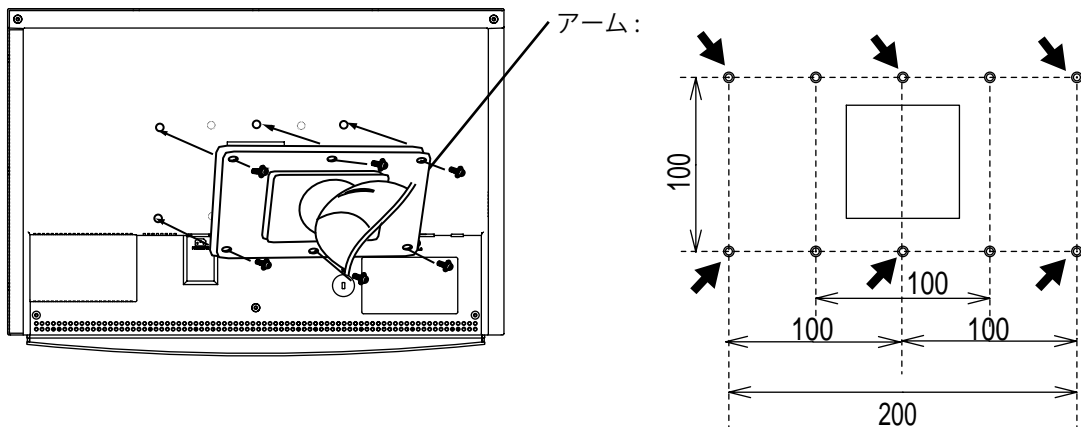
CE240W

- アームまたはスタンドの取付部のネジ穴間隔：100mm × 100mm の場合



取り付け用ネジ（付属）：M4 x 12 mm（4箇所）

- アームまたはスタンドの取付部のネジ穴間隔：200mm × 100mm の場合

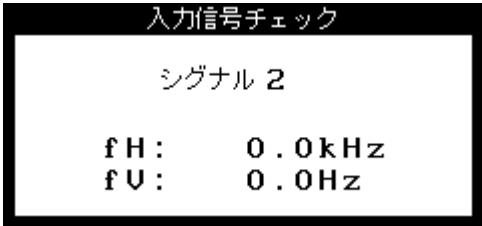




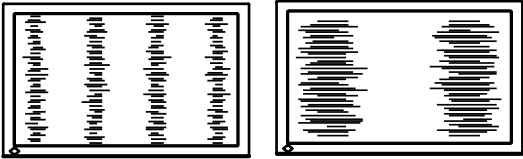
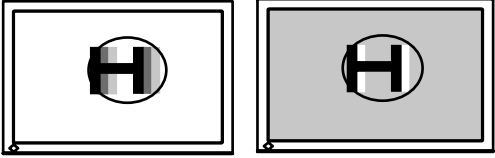
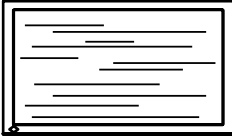

取り付け用ネジ（付属）：M4 x 12 mm（6箇所）

第7章 故障かなと思ったら

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。

- 画面が表示されない場合 → 項目 1、2 を参照してください。
- 画面に関する症状 → 項目 3 ~ 14 を参照してください。
- その他の症状 → 項目 15 ~ 18 を参照してください。
- USB に関する症状 → 項目 19、20 を参照してください。

症状	チェックポイント / 対処方法
1. 画面が表示されない ・電源ランプが点灯しない ・電源ランプが点灯：青色 ・電源ランプが点灯：橙色	<ul style="list-style-type: none"> • 電源コードは正しく差し込まれていますか。電源スイッチを切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。 • 電源スイッチに触れてみてください。 • <ゲイン>のRGBの各調整値を高くしてみてください。(P. 28) • 入力切替スイッチで入力信号を切り替えてみてください • マウス、キーボードを操作してみてください。
2. 以下のようなメッセージが表示される。 ・信号が入力されていない場合の表示です。(この表示は約 40 秒間表示されます)	この表示はモニターが正常に機能していても、信号が正しく入力されないときに表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> • コンピュータによっては電源投入時に信号がすぐに出力されないため、左のような画面が表示されることがあります。 • コンピュータの電源は入っていますか。 • 信号ケーブルは正しく接続されていますか。 • 入力切替スイッチで入力信号を切り替えてみてください。
 <p>入力信号チェック</p> <p>シグナル 2</p> <p>fH: 0.0kHz fV: 0.0Hz</p>	<ul style="list-style-type: none"> • コンピュータを再起動してみてください。 • グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な表示モードに変更してください。詳しくはグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。 <p>fD: ドットクロック (デジタル信号入力時のみ表示されます)</p> <p>fH: 水平周波数 fV: 垂直周波数</p>
・入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。(範囲外の周波数は赤色で表示されます。) 例：	 <p>入力信号エラー</p> <p>シグナル 2</p> <p>fD: 165.0MHz fH: 75.0kHz fV: 60.0Hz</p>
3. 画像がずれている 	<ul style="list-style-type: none"> • <ポジション>調整で画像の左上を画面上のマーカーに合わせてください。(P. 24) • ご使用のグラフィックスボードのユーティリティなどに画像の位置を変える機能があれば、その機能を使用して調整してください。

症状	チェックポイント/対処方法
4. 画像の一部が表示されない/余分な画像が表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・<解像度>で入力信号の解像度と解像度調整メニューの解像度が合うように調整してください。(P. 25)
5. 画面に縦線が出ている/画面の一部がちらついている 	<ul style="list-style-type: none"> ・<クロック>で調整してみてください。(P. 24)
6. 画像が重なって見える/画像の右側に明るい線が見える 	<ul style="list-style-type: none"> ・<信号フィルタ>を調整してみてください。
7. 画面全体がちらつく、にじむように見える 	<ul style="list-style-type: none"> ・<フェーズ>で調整してみてください。(P. 24)
8. 文字がぼやけて見える	<ul style="list-style-type: none"> ・<スムージング>で調整してみてください。(P. 26)
9. 画面の上部が下図のように歪む 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンポジットシンク (X-OR) の信号とセパレートシンクの垂直同期信号が同時に入力されている場合に起こります。入力する信号をコンポジットかセパレートのどちらか一方にしてください。
10. 画面が明るすぎる/暗すぎる	<ul style="list-style-type: none"> ・<ブライツネス>を調整してください。(液晶モニターのパックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになったら、エイザーサポートにご相談ください。)
11. 残像が現れる	<ul style="list-style-type: none"> ・長時間同じ画像を表示する場合に、スクリーンセーバーを設定したり、オフタイマー機能を活用してください。 ・この現象は液晶パネルの特性であり、固定画面で長時間使用することを極力避けることをおすすめします。
12. 画面に緑、赤、青、白のドットが残るまたは点灯しないドットが残る	<ul style="list-style-type: none"> ・これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。
13. 画面上に干渉縞が見られる/パネルを押しただあとが消えない	<ul style="list-style-type: none"> ・画面全体に白い画像または黒い画像を表示してみてください。症状が解消されることがあります。
14. 画面にノイズがあらわれる	<ul style="list-style-type: none"> ・アナログ信号入力の場合、<ピクチャー調整>の<信号フィルタ>でモードを切り替えてみてください。 ・ご使用のグラフィックスボードがデジタル接続に対応している場合は、接続方法をデジタル接続に切り替えてみてください。(→デジタル信号を入力する場合)
15. ScreenManager において、<ピクチャー調整>の<スムージング>アイコンが選択できない	<ul style="list-style-type: none"> ・以下の場合は選択できません。 <p><CE210W></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1680 × 1050 <p><CE240W></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1920 × 1200 ・800 × 600 を「拡大」で表示している場合 ・1600 × 1200 を「拡大」で表示している場合 <p><CE210W/CE240W></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<拡大モード>で「ノーマル」を選択している場合

症状	チェックポイント/対処方法
16. ScreenManager のメインメニューが起動できない	<ul style="list-style-type: none"> • エンタースイッチ表面に水滴や異物が付着していませんか。表面を軽く拭き、乾いた手でもう一度エンタースイッチに触れてみてください。 • 調整ロックが機能していないか確認してみてください。 • ファインコントラストメニューが起動していませんか。(→操作方法)
17. ファインコントラストメニューが起動できない	<ul style="list-style-type: none"> • ScreenManager のメインメニューが起動していませんか。(→ファインコントラストモードを選択する)
18. オートスイッチが正しく動作しない	<ul style="list-style-type: none"> • オートスイッチはデジタル信号入力時には動作しません。 • オートスイッチ表面に水滴や異物が付着していませんか。表面を軽く拭き、乾いた手でもう一度オートスイッチに触れてみてください。 • 調整ロックが機能していないか確認してみてください。
19. コンピュータが動作しない / 接続した周辺機器が動作しない	<ul style="list-style-type: none"> • USB ケーブルは正しく差し込まれていますか。 • 別の USB ポートに差し替えてみてください。別のポートで正しく動作した場合は、エイゾーサポートにご相談ください。(詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。) • 次の動作を試してみてください。 <ul style="list-style-type: none"> • コンピュータを再起動してみる • 直接コンピュータと周辺機器を接続してみる <p>モニター (USB ハブ) に接続しない状態で各機器が正常に動作する場合は、お買い求めの販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。</p>
20. USB 機能のセットアップができない	<ul style="list-style-type: none"> • USB ケーブルは正しく差し込まれていますか。 • ご使用のコンピュータおよび OS が USB に対応しているかご確認ください。(各機器の USB 対応については各メーカーにお問い合わせください。) • Windows をご使用の場合、コンピュータに搭載されている BIOS の USB に関する設定をご確認ください。(詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。)

第8章 お手入れ

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。

注意点

- 溶剤や薬品（シンナーやベンジン、ワックス、アルコール、その他研磨クリーナーなど）は、キャビネットや液晶パネル面をいためるため絶対に使用しないでください。

キャビネット

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。（使用不可の洗剤については上記の注意を参照してください。）

液晶パネル面

- 汚れのふき取りにはコットンなどの柔らかい布や、レンズクリーナー紙のようなものをご使用ください。
- 落ちにくい汚れは、少量の水をしめらせた布でやさしくふき取ってください。ふき取り後、もう一度乾いた布でふいていただくと、よりきれいな仕上がりとなります。

参考

- パネル面のクリーニングには ScreenCleaner（オプション品）をご利用いただくことをおすすめします。

第9章仕様

CE210W

液晶パネル	53cm (21.1) 型カラー TFT、アンチグレアハードコーティング 視野角：左右 178°、上下 178° CR ≥ 10	
ドットピッチ	0.270mm	
水平走査周波数	アナログ	24 ~ 82kHz (自動追従)
	デジタル	31 ~ 65kHz
垂直走査周波数	アナログ	49 ~ 86Hz (自動追従) (1280x1024 モード時: 49 ~ 76Hz/1680x1050 モード時 49 ~ 61Hz)
	デジタル	59 ~ 61Hz (VGA TEXT 時 69 ~ 71Hz)
解像度	1680 ドット × 1050 ライン	
ドットクロック (最大)	アナログ	150MHz
	デジタル	120MHz
最大表示色	1677 万色	
表示サイズ (水平×垂直)	453.6mm × 283.5mm	
電源	AC100V ± 10%、50/60Hz、0.8A	
消費電力	最大 : 80W (USB 機器接続時) 最小 (通常) : 70W (USB 機器未接続時) 節電モード : 2W 以下 (1 系統入力時、USB 機器未接続時) 電源スイッチオフ時 : 1W 以下	
信号入力コネクタ	DVI-I コネクタ × 2	
アナログ信号 入力同期信号	a) セパレート、TTL、正 / 負極性	
	b) コンポジット、TTL、正 / 負極性	
アナログ信号 入力映像信号	アナログ、正極性 (0.7Vp-p/75 Ω)	
デジタル信号伝送方式	TMDS (Single Link)	
ビデオ信号メモリー	アナログ	45 種 (プリセット 24 種)
	デジタル	10 種 (プリセット 0 種)
プラグ&プレイ機能	VESA DDC 2B / EDID structure 1.3	
寸法	本体	501mm (幅) × 341.1 ~ 459.5mm (高さ) × 230 mm (奥行き)
	スタンドなし	501mm (幅) × 355mm (高さ) × 85mm (奥行き)
質量	本体	8.2kg
	スタンドなし	5.8kg
環境条件	動作温度範囲	: 0°C ~ 35°C
	輸送および保存温度範囲	: -20°C ~ 60°C
	相対湿度範囲	: 30% ~ 80% R.H. (非結露状態)
USB	USB 規格	USB Specification Revision 2.0 準拠
	USB ポート	アップストリーム × 1、ダウンストリーム × 2
	通信速度	480Mbps (ハイスピード)、12Mbps (フルスピード)、 1.5Mbps (ロースピード)
	供給電流	ダウンストリーム: 最大 500mA/1 ポート

CE240W

液晶パネル	61cm (24.1) 型カラー TFT、アンチグレア 視野角：左右 178°、上下 178° CR ≥ 10	
ドットピッチ	0.270mm	
水平走査周波数	アナログ	24 ~ 94kHz (自動追従)
	デジタル	31 ~ 76kHz
垂直走査周波数	アナログ	49 ~ 86Hz (自動追従) (1600x1200 モード時: 49 ~ 76Hz/1920x1200 モード時 49 ~ 61Hz)
	デジタル	59 ~ 61Hz (VGA TEXT 時 69 ~ 71Hz)
解像度	1920 ドット × 1200 ライン	
ドットクロック (最大)	アナログ	202.5MHz
	デジタル	162MHz
最大表示色	1677 万色	
表示サイズ (水平×垂直)	518.4mm × 324.0mm	
電源	AC100V ± 10%、50/60Hz、1.1A	
消費電力	最大 : 110W (USB 機器接続時) 最小 (通常) : 100W (USB 機器未接続時) 節電モード : 2W 以下 (1 系統入力時、USB 機器未接続時) 電源スイッチオフ時 : 1W 以下	
信号入力コネクタ	DVI-I コネクタ × 2	
アナログ信号 入力同期信号	a) セパレート、TTL、正 / 負極性	
	b) コンポジット、TTL、正 / 負極性	
アナログ信号 入力映像信号	アナログ、正極性 (0.7Vp-p/75 Ω)	
デジタル信号伝送方式	TMDS (Single Link)	
ビデオ信号メモリー	アナログ	45 種 (プリセット 30 種)
	デジタル	10 種 (プリセット 0 種)
プラグ&プレイ機能	VESA DDC 2B / EDID structure 1.3	
寸法	本体	566mm (幅) × 358.7 ~ 480mm (高さ) × 230 mm (奥行き)
	スタンドなし	566mm (幅) × 396mm (高さ) × 85mm (奥行き)
質量	本体	10.2kg
	スタンドなし	7.8kg
環境条件	動作温度範囲 : 0°C ~ 35°C 輸送および保存温度範囲 : -20°C ~ 60°C 相対湿度範囲 : 30% ~ 80% R.H. (非結露状態)	
USB	USB 規格	USB Specification Revision 2.0 準拠
	USB ポート	アップストリーム × 1、ダウンストリーム × 2
	通信速度	480Mbps (ハイスピード)、12Mbps (フルスピード)、 1.5Mbps (ロースピード)
	供給電流	ダウンストリーム : 最大 500mA/1 ポート

主な初期設定（工場出荷設定）値

ブライツネス	30%	
スムージング	3	
色温度	6500K	
ファインコントラストモード	Custom	
PowerManager	アナログ信号入力時：VESA DPMS デジタル信号入力時：DVI DMPM	
拡大モード	フルスクリーン	
入力プライオリティ	1	
オフタイマー	無効	
メニュー設定	メニューサイズ	ノーマル
	メニューオフタイマー	45 秒
ビープ音	オン	
言語選択	日本語	

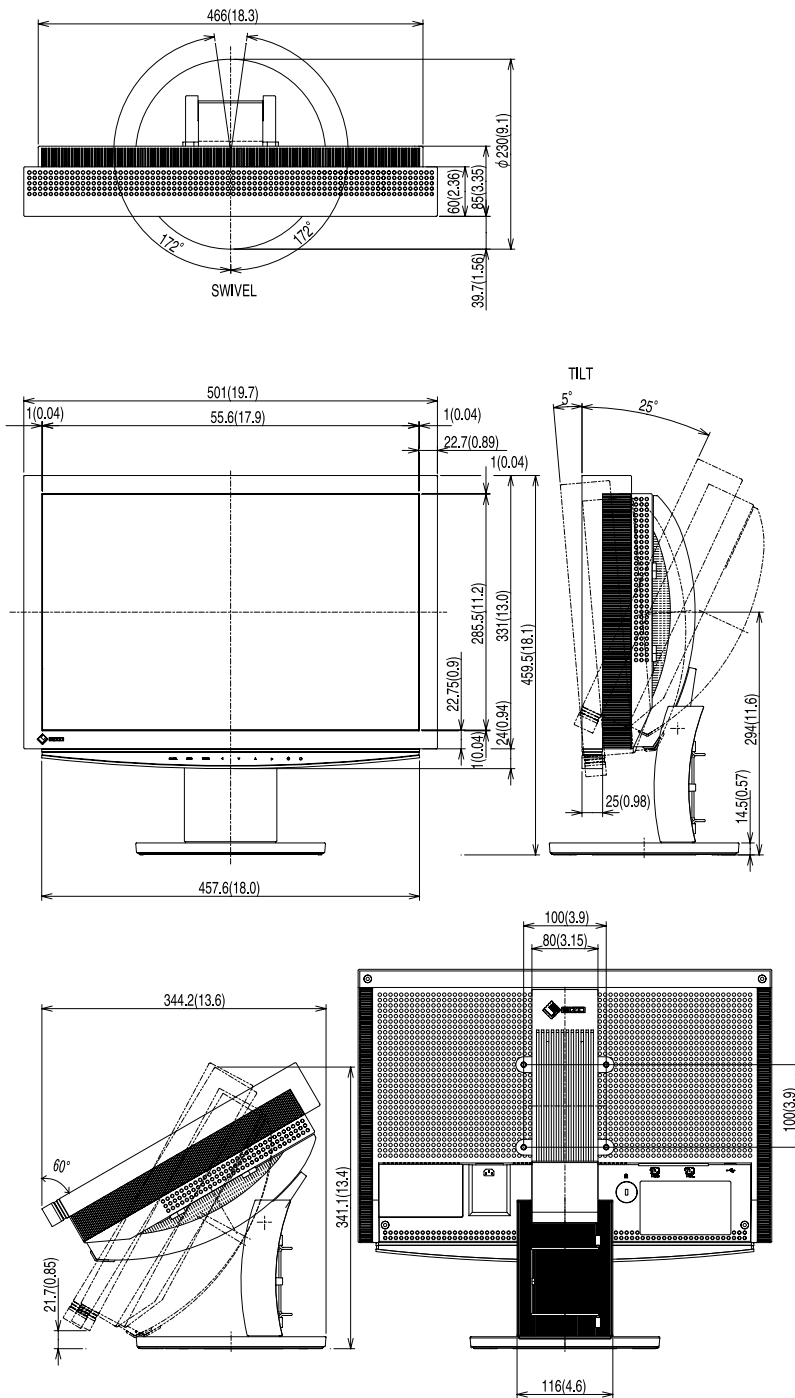
ビープ音設定

ピツという音	エンタースイッチで項目を選択した場合 コントロールスイッチで設定値を最大または最小にした場合 入力切替スイッチに触れた場合
ピーという音	オートスイッチに触れた場合 エンタースイッチで登録をおこなった場合
ピッピッピッピツという音	モニターの接続が正しく行われていない場合 コンピュータの電源が入っていない場合 使用範囲外の周波数を受信している場合
15 秒に 1 度ピッピツという音	オフタイマーで設定した電源オフ時間終了 15 分前（予告期間）

外觀寸法

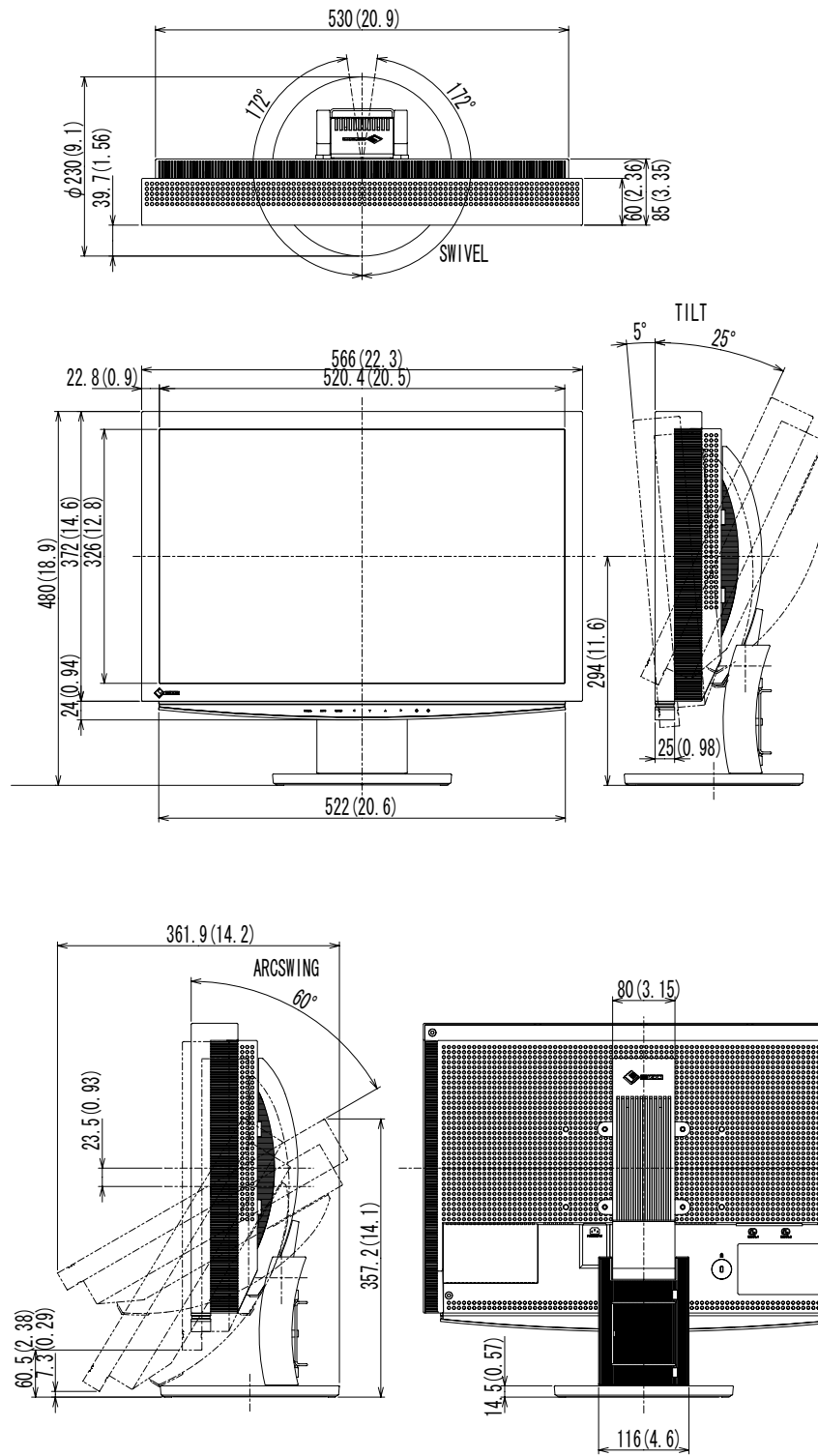
<CE210W>

mm (インチ)



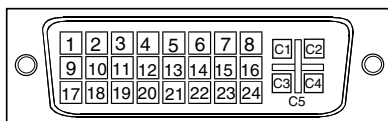
<CE240W>

mm (インチ)



入力信号接続

● DVI-I コネクタ

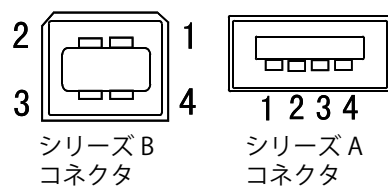


ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号
1	TMDS Data 2-	11	TMDS Data1/3 Shield	21	NC*
2	TMDS Data 2+	12	NC*	22	TMDS Clock shield
3	TMDS Data2/4 Shield	13	NC*	23	TMDS Clock+
4	NC*	14	+5V Power	24	TMDS Clock-
5	NC*	15	Ground (return for +5V, Hsync and Vsync)	C1	Analog Red
6	DDC Clock (SCL)	16	Hot Plug Detect	C2	Analog Green
7	DDC Data (SDA)	17	TMDS Data0-	C3	Analog Blue
8	Analog Vertical Sync	18	TMDS Data0+	C4	Analog Horizontal Sync
9	TMDSData1-	19	TMDS Data0/5 Shield	C5	Analog Ground(analog R,G,&B return)
10	TMDS Data1+	20	NC*		

(*NC: No Connection)

USB ポート

アップストリーム ダウンストリーム



接点番号	信号名	備考
1	VCC	ケーブル電源
2	- Data	シリアルデータ
3	+ Data	シリアルデータ
4	Ground	ケーブルグラウンド

別売オプション品一覧

クリーニングキット	EIZO 「ScreenCleaner」
-----------	----------------------

第 10 章 用語集

色温度

白色の色合いを数値的に表したものを色温度といい、K: ケルビン (Kelvin) で表します。炎の温度と同様に、画面は温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されます。

5000K: やや赤みがあった白色

6500K: 暖色で紙色に近い白色

9300K: やや青みがあった白色

解像度

液晶パネルは決められた大きさの画素を敷き詰めて、その画素を光らせて画像を表示させています。CE210W の場合は横 1680 個、縦 1050 個、CE240W の場合は横 1920 個、縦 1200 個の画素がそれぞれ敷き詰められています。このため、1680 × 1050(CE210W) / 1920 × 1200 (CE240W) の解像度であれば、画像は画面いっぱい (1 対 1) に表示されます。

ガンマ

一般に、モニターは入力信号のレベルに対して非直線的に輝度が変化していきます。これをガンマ特性と呼んでいます。画面はガンマ値が低いとコントラストが弱く、ガンマ値が高いとコントラストが強くなります。

クロック

アナログ入力方式のモニターにおいて、アナログ入力信号をデジタル信号に変換して画像を表示する際に、使用しているグラフィクスシステムのドットクロックと同じ周波数のクロックを再生する必要があります。このクロックの値を調整することをクロック調整といい、クロックの値が正常でない場合は画面上に縦縞が現れます。

ゲイン

赤、緑、青それぞれの色の値を調整するものです。液晶モニターではパネルのカラーフィルターに光を通して色を表示しています。赤、緑、青は光の 3 原色であり、画面上に表示されるすべての色は 3 色の組み合わせによって構成されます。3 色のフィルターに通す光の強さ (量) をそれぞれ調整することによって、色調を変化させることができます。

フェーズ

アナログ入力信号をデジタル信号に変換する際のサンプリングタイミングのことです。このタイミングを調整することをフェーズ調整といいます。クロックを正しく調整した後でフェーズ調整をおこなうことをおすすめします。

レンジ調整

信号の出力レベルを調整し、すべての色階調を表示できるように調整します。カラー調整をおこなう前にはレンジ調整をおこなうことをおすすめします。

DVI (Digital Visual Interface)

デジタルインターフェース規格の一つです。コンピュータ内部のデジタルデータを損失なくダイレクトに伝送できます。伝送方式に TMDS、コネクタに DVI コネクタを採用しています。デジタル入力のみ対応の DVI-D コネクタと、デジタル / アナログ入力可能な DVI-I コネクタがあります。

DVI DMPM (DVI Digital Monitor Power Management)

デジタルインターフェースの節電機能のことです。モニターのパワー状態については Monitor ON (オペレーションモード) と Active Off (節電モード) が必須となっています。

sRGB(Standard RGB)

周辺機器間 (モニター、プリンター、デジカメ、スキャナーなど) の「色再現性、色空間」を統一する目的で成立した国際基準のことです。インターネット用の簡易的な色合わせの手段として、インターネットの送り手と受け手の色を近い色で表現できます。

TMD5 (Transition Minimized Differential Signaling)

デジタルインターフェースにおける、信号伝送方式の一つです。

VESA DPMS

(Video Electronics Standards Association - Display Power Management Signaling)

VESA では、コンピュータ用モニターの省エネルギー化を実現するため、コンピュータ (グラフィックスボード) 側からの信号の標準化をおこなっています。DPMS はコンピュータとモニター間の信号の状態について定義しています。

第11章 付録

プリセットタイミング

注意点

- 接続されるコンピュータの種類により表示位置等がずれ、ScreenManager で画面の調整が必要になる場合があります。
- 次頁に記載されている以外の信号を入力した場合は、ScreenManager で画面の調整をおこなってください。ただし、調整をおこなっても画面を正しく表示できない場合があります。
- インターレースの信号は、ScreenManager で調整をおこなっても画面を正しく表示することができません。

- 工場出荷時に設定されているビデオタイミングは以下のとおりです（アナログ信号のみ）。

CE210W

表示モード	ドット クロック		周波数		極性
			水平：kHz	垂直：Hz	
VGA 640 × 480@60Hz	25.2 MHz	水平	31.47		負
		垂直	59.94		負
VGA TEXT 720 × 400@70Hz	28.3 MHz	水平	31.47		負
		垂直	70.09		正
Macintosh 640 × 480@67Hz	30.2 MHz	水平	35.00		負
		垂直	66.67		負
Macintosh 832 × 624@75Hz	57.3 MHz	水平	49.73		負
		垂直	74.55		負
Macintosh 1152 × 870@75Hz	100.0 MHz	水平	68.68		負
		垂直	75.06		負
Macintosh 1280 × 960@75Hz	126.2 MHz	水平	74.76		正
		垂直	74.76		正
VESA 640 × 480@72Hz	31.5 MHz	水平	37.86		負
		垂直	72.81		負
VESA 640 × 480@75Hz	31.5 MHz	水平	37.50		負
		垂直	75.00		負
VESA 640 × 480@85Hz	36.0 MHz	水平	43.27		負
		垂直	85.01		負
VESA 800 × 600@56Hz	36.0 MHz	水平	35.16		正
		垂直	56.25		正
VESA 800 × 600@60Hz	40.0 MHz	水平	37.88		正
		垂直	60.32		正
VESA 800 × 600@72Hz	50.0 MHz	水平	48.08		正
		垂直	72.19		正
VESA 800 × 600@75Hz	49.5 MHz	水平	46.88		正
		垂直	75.00		正
VESA 800 × 600@85Hz	56.3 MHz	水平	53.67		正
		垂直	85.06		正
VESA 1024 × 768@60Hz	65.0 MHz	水平	48.36		負
		垂直	60.00		負
VESA 1024 × 768@70Hz	75.0 MHz	水平	56.48		負
		垂直	70.07		負
VESA 1024 × 768@75Hz	78.8 MHz	水平	60.02		正
		垂直	75.03		正
VESA 1024 × 768@85Hz	94.5 MHz	水平	68.68		正
		垂直	85.00		正
VESA 1152 × 864@75Hz	108.0 MHz	水平	67.50		正
		垂直	75.00		正
VESA 1280 × 960@60Hz	108.0 MHz	水平	60.00		正
		垂直	60.00		正
VESA 1280 × 1024@60Hz	108.0 MHz	水平	63.98		正
		垂直	60.02		正
VESA 1280 × 1024@75Hz	135.0 MHz	水平	79.98		正
		垂直	75.03		正
VESA CVT 1680 × 1050 @ 60Hz	146.3 MHz	水平	65.29		負
		垂直	59.95		正
VESA CVT RB 1680 × 1050 @ 60Hz	119.0 MHz	水平	64.67		正
		垂直	59.88		負

CE240W

表示モード	ドット クロック		周波数		極性
			水平：kHz	垂直：Hz	
VGA 640 × 480@60Hz	25.2 MHz	水平	31.47		負
		垂直	59.94		負
VGA TEXT 720 × 400@70Hz	28.3 MHz	水平	31.47		負
		垂直	70.09		正
Macintosh 640 × 480@67Hz	30.2 MHz	水平	35.00		負
		垂直	66.67		負
Macintosh 832 × 624@75Hz	57.3 MHz	水平	49.73		負
		垂直	74.55		負
Macintosh 1152 × 870@75Hz	100.0 MHz	水平	68.68		負
		垂直	75.06		負
Macintosh 1280 × 960@75Hz	126.2 MHz	水平	74.76		正
		垂直	74.76		正
VESA 640 × 480@72Hz	31.5 MHz	水平	37.86		負
		垂直	72.81		負
VESA 640 × 480@75Hz	31.5 MHz	水平	37.50		負
		垂直	75.00		負
VESA 640 × 480@85Hz	36.0 MHz	水平	43.27		負
		垂直	85.01		負
VESA 800 × 600@56Hz	36.0 MHz	水平	35.16		正
		垂直	56.25		正
VESA 800 × 600@60Hz	40.0 MHz	水平	37.88		正
		垂直	60.32		正
VESA 800 × 600@72Hz	50.0 MHz	水平	48.08		正
		垂直	72.19		正
VESA 800 × 600@75Hz	49.5 MHz	水平	46.88		正
		垂直	75.00		正
VESA 800 × 600@85Hz	56.3 MHz	水平	53.67		正
		垂直	85.06		正
VESA 1024 × 768@60Hz	65.0 MHz	水平	48.36		負
		垂直	60.00		負
VESA 1024 × 768@70Hz	75.0 MHz	水平	56.48		負
		垂直	70.07		負
VESA 1024 × 768@75Hz	78.8 MHz	水平	60.02		正
		垂直	75.03		正
VESA 1024 × 768@85Hz	94.5 MHz	水平	68.68		正
		垂直	85.00		正
VESA 1152 × 864@75Hz	108.0 MHz	水平	67.50		正
		垂直	75.00		正
VESA 1280 × 960@60Hz	108.0 MHz	水平	60.00		正
		垂直	60.00		正
VESA 1280 × 1024@60Hz	108.0 MHz	水平	63.98		正
		垂直	60.02		正
VESA 1280 × 1024@75Hz	135.0 MHz	水平	79.98		正
		垂直	75.03		正
VESA 1280 × 1024@85Hz	157.5 MHz	水平	91.15		正
		垂直	85.03		正
VESA 1600 × 1200@60Hz	162.0 MHz	水平	75.00		正
		垂直	60.00		正
VESA 1600 × 1200@65Hz	175.0 MHz	水平	81.30		正
		垂直	65.00		正
VESA 1600 × 1200@70Hz	189.0 MHz	水平	87.50		正
		垂直	70.00		正
VESA 1600 × 1200@75Hz	202.5 MHz	水平	93.75		正
		垂直	75.00		正
VESA CVT 1680 × 1050 @ 60Hz	146.3 MHz	水平	65.29		負
		垂直	59.95		正
VESA CVT 1920 × 1200 @ 60Hz	193.3 MHz	水平	74.56		負
		垂直	59.89		正
VESA CVT RB 1920 × 1200 @ 60Hz	154.0 MHz	水平	74.04		正
		垂直	59.95		負

アフターサービス

本製品のアフターサービスに関してご不明な場合は、エイゾーサポートにお問い合わせください。エイゾーサポート一覧は別紙の「お客様ご相談窓口のご案内」に記載してあります。

保証書・保証期間について

- この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行致しませんので、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日より5年間かつ製品使用時間が30,000時間以内です。また、液晶パネルおよびバックライトの保証期間は、お買い上げの日より3年間です。
- 当社では、この製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の製造終了後、最低7年間保有しています。補修用部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、エイゾーサポートにご相談ください。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中の場合
保証書の規定にしたがい、エイゾーサポートにて修理をさせていただきます。お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご連絡ください。
- 保証期間を過ぎている場合
お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- お名前・ご連絡先の住所・電話番号 / FAX 番号
- お買い上げ年月日・販売店名
- モデル名・製造番号（製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている8けたの番号です。例）S/N 12345678）
- 使用環境（コンピュータ / グラフィックスボード / OS・システムのバージョン / 表示解像度等）
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

修理について

- 修理の際に当社の品質基準に達した再生部品を使用することがありますのであらかじめご了承ください。

廃棄およびリサイクルについて

本製品ご使用後の廃棄は、下記回収・リサイクルシステムにお出してください。なお、詳しい情報については、弊社のホームページもあわせてご覧ください。(http://www.eizo.co.jp)

法人のお客様

本製品は、法人のお客様が使用后産業廃棄物として廃棄される場合、お客様の費用負担でお引取りいたします。詳細については下記までお問い合わせください。

[エイゾーサポートネットワーク株式会社]

電話での問合せ受付	FAXでの問合せ受付
076-274-7369 (専用)	076-274-2416
月曜日～金曜日 (祝祭日及び弊社休日を除く) 9:30～17:30	24時間受付 但し、回答は営業時間帯 (電話受付時間帯と同じ)


個人のお客様

本製品をご購入された個人のお客様は、ご購入後すぐに同梱の「PCリサイクルマーク請求はがき」にてPCリサイクルマークをご請求ください。

マークは本体背面部のラベルの近くに貼付ください。

[情報機器リサイクルセンター]

電話での問合せ受付	インターネットでの問合せ受付
03-3455-6107	http://www.pc-eco.jp
月曜日～金曜日 (祝日及び年末年始を除く) 9:00～17:00	

 リサイクル	個人のお客様が、このマークが付いた弊社製品の回収を情報機器リサイクルセンターにご依頼いただいた場合は、お客様に料金をご負担いただくことなく回収、再資源化いたします。
--	--



Congratulations!

The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the Impact on our natural environment.

Some of the features of the TCO'03 Display requirements:

Ergonomics

- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

Energy

- Energy-saving mode after a certain time - beneficial both for the user and environment
- Electrical safety

Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

Ecology

- The products must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14000
- Restrictions on
 - chlorinated and brominated flame retardants and polymers
 - heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labeling system with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit

www.tcodevelopment.com

このたびお求めのモニターには、TCO'03 ラベルが貼り付けられています。これはこのモニターが世界でも最も厳しい、いくつかの品質・環境要求に従って開発され、製造されたものであることを示しています。TCO'03 ラベルは、ユーザー主体の高性能な製品の開発や、自然環境への影響を最小限に抑制するために役立っています。

TCO'03 モニターにはいくつかの要求事項があります。

エルゴノミクス

ユーザーの作業環境を改善し、視覚や疲労の問題を軽減するために、優れたビジュアルエルゴノミクスと画像品質が求められます。輝度、コントラスト、解像度、反射率、演色性、画像の安定性といった項目が重要な要素となります。

エネルギー

一定時間経過後に節電モードに移行することが求められます。これはユーザーおよび環境の双方に有益な要求です。電気的安全性についても求められています。

エミッション

電磁界やノイズの発生に対する要求事項があります。

エコロジー

TCO'03 製品は、リサイクルシステムを整備しなければなりません。また製造者は EMAS や ISO 14000 といった環境マネジメントシステムの認証を受けなければなりません。

塩素系または臭素系難燃剤および高分子化合物の、製品への使用が規制されています。またカドミウム、水銀、鉛などの重金属についても使用が規制されています。

TCO'03 の要求事項は、製造者に加えて世界中の科学者、専門家、ユーザーの協力のもとに TCO Development によって監修されています。1980 年後半より、TCO はユーザーフレンドリーな IT 機器の開発に影響を及ぼすべく関与してきました。モニター分野における TCO ラベリングシステムは 1992 年より始まりました。現在では世界中のユーザーや IT 企業に求められているシステムです。

さらに詳しい情報は www.tcodevelopment.com を参照してください。



株式会社ナナオ

〒924-8566 石川県白山市下柏野町 153 番地

<http://www.eizo.co.jp>

第6版 2008年12月

03V21774F1
(U.M-CE210W-J)